

新幹線プレス

2021年 2月25日 No.505

発行者 杉澤秀則

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

水野さんに対するパワハラの実態 その①

何で水野さんだけが乗務を降ろされたのか？

水野さんの裁判で、会社によるパワハラが次々と明らかになっていきます。これからシリーズでそれをひとつひとつ明らかにしていきます。

水野さんと一緒に仕事をしていたA車掌は、乗客に「アッカンベー」をする常軌を逸した行為を行いました。また、苦情を受けているにも関わらず、水野さんに報告しないで独断で下車駅に電話をして事後処理を依頼しました。A車掌は以前から問題を起こしても報告をしないことが続いており、井出助役も以前からA車掌の態度を問題視していました。



普段乗務員には毒は吐かないけど、今日は（A車掌に）少し吐いてしまいました。何かあったら直ちに、包み隠さず報告するように念押しが必要かも。報告バックレ未遂の前科が沢山あるから要注意です。危険度200%。

【井出助役からのLine】

水野さんはA車掌を叱責しましたが、態度の悪さに頭に来て軽く足で蹴ってしまいます。そして乗務終了後、A車掌の行為と自分の行為を包み隠さず会社に報告しました。

しかし、会社はA車掌の行為は全く問題にせず、水野さんの行為だけを問題にして、乗務から外して『日勤教育』を行います。

- 乗客にアカンベー→おとがめなし
- A車掌の行為を厳しくしかる→乗務外し・日勤教育・報告書作成

井出助役は裁判の証言で、「A車掌は個性的なところがあるが、問題児とは思っていなかった」と態度を豹変させたのです。

新幹線地本のブログを開設しました！

jrcushinkansen.sakura.ne.jp

携帯でQRコードを読めばみられます

